

- カラー大会報道 第87回全国高等学校選手権大会(インターハイ) .....[8]  
 カラー大会報道 全農杯平成30年度全日本選手権(ホース・カブ・パンビの部) .....[12]  
 カラー速報 第49回全国中学校大会 .....[16]  
 大会報道 第87回全国高等学校選手権大会(インターハイ) .....[18]  
 カラー大会報道 全農杯平成30年度全日本選手権(ホース・カブ・パンビの部) .....[28]  
 大会報道 第41回全国レディース大会 .....[32]  
 大会報道 ロート製薬杯・第36回全国ホープス大会 .....[36]  
 大会報道 第63回全国教職員選手権大会 .....[38]  
 日本の肖像 竹内敏(日本経済新聞社 法政室 知的財産権管理センター長) .....[40]  
 練習のヒント 綿部幸治(ITS三農代表) .....[42]  
 トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ) .....[44]  
 ラージボールテクニク 藤本武司(東京製薬部)・内田康裕(大阪製薬所) .....[48]  
 大会報道 第51回全国定時制通信制大会 .....[52]  
 カラーピック ス ワールドツアー Nittaku国際選手権 .....[56]  
 カラー大会報道 第41回全国レディース大会 .....[66]  
 カラー大会報道 ロート製薬杯・第36回全国ホープス大会 .....[70]  
 カラー大会報道 第63回全国教職員選手権大会 .....[72]  
 カラー訪問 神戸市球クラブ(兵庫県) .....[76]  
 カラー連載「カットへの扉」 石垣保香(日本生命) .....[74]  
 カラーインタビュー 員志聖隆(東京島根県球連盟会長) .....[78]  
 Nittaku社員エピソード 有田慎治(東京製薬部) .....[84]  
 海外情報 オーストラリアナショナルズ、アジアヨーロッパオールスター .....[87]  
 ラージを愛する人たち 内田保明(ウナダスポーツ) .....[88]

- 第5チャンネル .....[50]  
 ビンポン東西南北 .....[51]  
 各地レポート .....[54]

- ラージ大会 .....[62]  
 みんなのコーナー .....[64]  
 編集室 .....[64]

## Message

「褒める」と「叱る」。一見、反対の位置にある言葉と感じますが、私はこのインターハイで、一語のニュアンスの言葉ではないかと感じました。

褒められて気分が高くなる人はいません。しかし、叱られれば気分が悪くなるものです。

しかし人間関係がしっかり構築されていれば、叱られることが、将来の自分に役立つアドバイスであることだと感じることができ、「叱る」が「アドバイス」に聞こえると思います。

一方、「叱る」と「怒る」では、一語のような言葉に聞こえますが、私は全く違うと思います。怒る、というのは、

相手に憎悪の感情を抱いてしまい、感情をぶつけてしまうだけ、と私は理解しています。

インターハイというアツい大会で、選手はもちろん、指導者、観客席の父兄も1本に全力をかけて挑めます。一生懸命に努力している人たちはとてもかっこよく思えます。

インターハイという本気で挑んでくる大会にまぐれはない。強いから勝つんじゃない。勝ったものが強いんだ。勝つために厳しく指導するし、難しいことを要求する。難しいことを乗り越えるから、次の人生に生きるんだ、と言われました。(通)



表紙  
 第87回インターハイ男女学校  
 対抗優勝  
 上：東工大名電  
 下：国英王寺  
 撮影：渡辺光